



がつ  
**10月**  
かなづき  
**神無月**

こんげつ  
**今月のテーマ：**

**がっこうとしょかん じょうほう たからばこ  
学校図書館は情報の宝箱！**

### 図書室のしあわせルール

- し・・・しずかに
- あ・・・あそばない
- わ・・・わすれない
- せ・・・せいりせいとん

ぶんさんどうこう お がっこうとしょかん かつき  
分散登校が終わり、学校図書館もいつもの活気を取りもどしました。

こうちやうせんせい ちやうかい  
校長先生が朝会でもおはなしくございましたが、LOVOT のチョコも、みなさんをあたたかく迎えてくれます。

がっこうとしょかん じょうほう たからばこ じょうほう  
そして、学校図書館は、なんととっても情報の宝箱！たくさんの情報があつまる部屋です。みなさんの心の中のアンテナを高くして、たくさんの情報を使いこなせるようになりましょう。

### こんげつ 今月の難読漢字！！さて、なんと読むでしょうか？

## 葡萄

・・・答えは裏面にあります。今年度は野菜やくだものの名前をクイズにだしています。

### こんげつ 今月の詩： 「秋のおたより」 金子みすず

やまからまちへのお便りは、柿の実、栗の実、熟れ候  
ひよどり、つぐみ、なき候 お山はまつりになり候  
まちからやまへのお便りは、ツバメがみんな去に候  
やなぎの葉うはが散り候 さむく、さみしく、なり候

図書館ごよみ&イラスト（全国学校図書館協議会より）



### がつ さっか 10月の作家

- ・エドガー・アラン・ポー（1809～1894）
- ・パブロ・ピカソ（1881～1973）
- ・今西祐行（1923～2004）



### こんげつ 今月の学校図書館では・・・

4年生が国語の学習でノンフィクションの本を読んでポップを作成しましたので、本と一緒に作品展示会をしています。

4年生のセンスのよい言葉選びによる本の紹介の仕方をぜひごらんください。

### おはなしレストランの予告

栄養教諭の西村先生のご協力をいただいて、11月8日（月）～12日（金）の5日間、「おはなしレストラン」を開催します。

くわしくは、11月号をご覧ください。

好評のため引き続き～懐かしい教科書シリーズ第18弾～

『みかんの木の寺』 おかもと よしお 作

みつむら いぶらりー  
\* 光村ライブラリーより

\* 昭和46年～54年(2年生の国語の教科書に掲載)

お寺の門を入ったところに、大きなみかんの木が一本ありました。秋になり、みかんの木には、青いみかんの実がたくさんなりました。

子どもたちは、まだすっぱいかな？と気にしながら、みかんをぬすもうとします。でも・・・お寺の和尚さんのすてきな言葉に心がじ～んとするおはなしです。ぜひよんでみましょう。



こんげつ  
今月のSDGs

(持続可能な17の開発目標)



- 国際協力の日
- 新聞週間
- リサイクルの日
- 国連デー
- 木の日
- 世界食糧デー月間・・・などがあります。



表面の漢字クイズの答え

「葡萄」は、

「ぶどう」と読みます。



こんげつ  
今月のSDGsクイズ

「大人も知らない？」

SDGs なぜなにクイズ図鑑

(笹谷秀光) 宝島社 より一部抜粋

問題：地球温暖化の原因を作り出しているのはなに？

- ① 酸素
- ② 窒素
- ③ 二酸化炭素



こたえ：(③)

・・・地球を温暖化に導いてしまっているのは「温室効果ガス」と言われているものです。その代表が二酸化炭素です。石油や石炭、ガスや電気を使えば使うほど温暖化は進みます。それにストップをかけるのは、私たちしかいません。

こころを育むプレミアムな本の紹介

「わたしも水着をきてみたい」

オーサ・ストルク作・ヒッテ・スパー 絵  
さ・え・ら書房 2017年

フアドマは、水着を着てプールに入りたくてしかたありません。でも絶対に許されない理由があるのです。

移民や難民の人たちが新しい国にとけこむための支援について、考えるきっかけになる本です。

ことなる文化や習慣をもつ人々と、それぞれのよいところを生かして、おたがいに助けあい暮らせる社会を作るのはとても大切なことです。SDGsの10(人や国の不平等をなくそう)や、16(平和と公正をすべての人に)にもつながる絵本です。ぜひ読んでみてください。

# ねん なつ あつ 2021年の夏は、熱かった！

## だんにん おおたにせんせい とくしゅう 2-1担任の大谷先生のインタビュー特集！！

TOKYO2020(オリンピックのボランティアとして活躍された大谷先生へのインタビューを紹介し<sup>しょうかい</sup>ます)

しつもん おおたにせんせい こんかい  
質問1:大谷先生が、今回のオリ  
ンピックのボランティアに  
さんか さんか  
参加しようと思った理由や  
きっかけはなんですか？



なぐさい ととき、ボランティア活動の楽しさを知り、日本<sup>にほん</sup>でオリンピックの開催<sup>かいさい</sup>が決まった時から、観客<sup>かんきゃく</sup>としてではなく、ボランティアとして参加<sup>さんか</sup>することを決めていました。

しつもん じっさい おおたにせんせい  
質問2:実際に大谷先生がボランティアに  
さんか さんか  
参加されて、一番楽しかったこと、  
いちばん いちばん  
一番つらかったことを教えてください。



オリンピックの本は7類  
の書棚にあります！

大谷先生

いちばんの 一番楽しかったことは、たくさんの人と出会ったことです。ボランティアで仲良くな  
ななかま った仲間をはじめ、世界中から日本に来ている外国の方々や、ボランティアに参加して  
いなければならぬ 出会ったことのできなかった人たちに会うことができました。

いちばん 一番つらかったことは、今となってはいい思い出ですが、仕事がスムーズにいかず、  
お世話をしていただいた方に迷惑をかけてしまったことです。

しつもん ボランティアをやる中で、自分の考え  
や思いに変化はありましたか？



大谷先生

このような世界大会が開催されるには、本当に多くの人々が関わり、協力し合  
い、思いを一つにしてこそ成功するのだということがよくわかりました。一人ひと  
りの力が大きな力になることを実感しました。

質問4: 大谷先生からみて、今回のオリンピックで、子どもたちに「これは伝えたい! ということがあれば教えてください。」



大谷先生

お世話をしていた方に「日本人はよく働き、努力をし、規律を守る世界の規範となる国だ」と言われたことがあります。日本のすばらしさを海外にアピールできたい機会だったと思います。また、オリンピック開催国になることができる日本に住んでいることに誇りをもち、今回の大会で日本人が大活躍している姿をみて、努力次第で無限にチャンスがある国に住んでいることも、みなさんに伝えたいです。これからの日本を作っていくみなさんこそ、世界の問題を率先して考えていかなければならない立場にあることも覚えておいてほしいです。

質問5: 大谷先生がオリンピック全体をふりかえて、感動したエピソードがあれば教えてください。



大谷先生

エピソード1: お世話をしていたチームがやっとメダルがとれた時、とても感動して涙ができました。あとで選手に銀メダルを見せられました。  
エピソード2: カナダに住んでいる友達がオリンピックの音響の仕事で来日していて、馬術の会場で12年ぶりに再会しました。  
エピソード3: パラリンピック委員会の副会長さんや、広報部長さんと出会い、開会式で天皇陛下の近くに座っているのをテレビで見て、感動しました。

## インタビューを終えて...

大谷先生は今回のオリンピックのボランティアを通して、素晴らしい体験をされました。私たちも、身近なことから、できる範囲でボランティア活動をしていくことができます。もちろん小学生にもできることはありますよ。学校図書館に調べにきてください。

また、今回大谷先生は、本牧南小学校が昨年から手掛けているシトラスリボンプロジェクトもご紹介くださったようです。すてきですね。

大谷先生が作ったシトラスリボン



ボランティアの本は3類の書棚にあります!